

飲酒運転の根絶訴え

土浦駅前でキャンペーン

立、荒川沖駅で実施したキ

「土浦地区運転代行業連絡協議会」(中山一夫会長)は16日、J R土浦駅前、飲酒運転根絶キャンペーンを実施し、同協議会メンバーや土浦署員など約65人が参加した。

キャンペーンでは、駅利用者らに飲酒運転根絶を呼び掛けるチラシなどを配布し、「飲酒運転は犯罪です」「子どもと高齢者には特に気を付けて運転を」などと呼び掛けていた。中山会長は「子どもたちは間もなく夏休みに入る。夜間の飛び出しにも気を付けていきたい」と話した。

同協議会が主体となつて行う飲酒運転根絶キャンペーンは昨年12月に土浦、神

キャンペーンに続いて今回で2回目。
(齋藤智子)

飲酒運転根絶を呼び掛けるチラシを配る参加者 J R土浦駅前

